

PHASE Long-term exchange program

PHASEプログラムとは

文科省の「大学の世界展開力強化事業」に採択された本学プログラム『プラネタリーヘルスの実現に向けた日ア戦略的共同教育プログラム』（通称：PHASEプログラム）です。

ホームページ <http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/phase-program/>

本学と深い関係にあるケニア共和国4つの大学・教育機関*を繋ぎ、本学が推進するプラネタリーヘルスのコンセプトを中心においた全学部・全研究科所属の学生を対象とした学生交流プログラムで、オンライン交流プログラム、短期交流プログラム、長期交流プログラムからなります。

***PHASEプログラム参画機関（学生交流に関する覚書を締結している協定校）**

- ・ケニヤッタ大学：<http://www.ku.ac.ke/>
- ・ジョモ・ケニヤッタ大学：<https://www.ikuat.ac.ke/>
- ・マセノ大学：<https://maseno.ac.ke/>
- ・ケニア中央医学研究所大学院(KEMRI大学院)：<https://www.kemri.org/>

長期交流プログラムとは

長崎大学が協定を結んでいるPHASEプログラム参画機関へ8週間以上1年以内の間、長崎大学に在籍しつつ協定校で教育を受けて単位を修得するプログラムです。大学院生を中心に各学生の専門にそって受入れ側の指導教員を選定し、指導教員の指導の下、研究活動を遂行することになります。本プログラム終了後は所属大学院に戻り学位を取得します。

派遣要件

- ・ 大学院生であること
- ・ 派遣期間中在学であること
- ・ 派遣期間を8週間以上、1年以内とすること（年度をまたいでの派遣も可能であるが要相談）

派遣先、派遣人数および派遣期間

派遣先（PHASEプログラム参画機関: 学生交流に関する覚書を締結している協定校）

- ・ ケニヤッタ大学：<http://www.ku.ac.ke/>
- ・ ジョモ・ケニヤッタ大学：<https://www.jkuat.ac.ke/>
- ・ マセノ大学：<https://maseno.ac.ke/>
- ・ ケニア中央医学研究所大学院(KEMRI大学院)：<https://www.kemri.org/>

派遣人数

- ・ 3名 応募者多数の場合は選考

派遣期間

- ・ 2022年10月から8週間以上、1年以内

提出書類および応募先

応募先 : 所属学務

応募〆切 : 2022年6月24日（金）

提出書類：

本人作成

- ☐ 学生派遣申請書（様式1）
- ☐ 留学目的・留学計画（様式2）
- ☐ 語学力を証明する公式スコアの原本の写し

所属部局に依頼して発行してもらうもの

- ☐ 出願許可書（様式3）
- ☐ 成績証明書（証明書自動発行機で発行）

指導教員に依頼するもの

- ☐ 推薦書（様式4）

選考および結果通知

選考：

提出書類および面接（7月上旬予定）の結果を総合的に審査する

結果通知：

応募者本人および所属学務に通知する（7月下旬予定）

注意事項

- ・ 選考により派遣学生候補となった者であっても、派遣先大学とのマッチングの結果により派遣できない場合もある
- ・ 留学生生活を安全に過ごすために、応募者は必ず各自で事前に治安状況、文化及び現地での生活を含めた情報収集を行い、派遣先について熟知した上で応募すること
- ・ 査証(ビザ)取得や学生パス申請のための書類の準備は、原則本人が行う
- ・ 提出書類の返却はしない

費用

派遣先への検定料、入学料及び授業料は不要

PHASE プログラムより支弁:

- ・ 往復航空券
- ・ 住居費の一部（光熱費を除く）
- ・ JASSO奨学金6万円/月（対象：日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者）
- ・ OSSMA Plus会費及び海外旅行保険料
- ・ PCR検査代及び陰性証明書代（PHASEプログラムが指定する施設での検査の場合に限る）

自己負担:

- ・ パスポート及びビザ取得にかかる費用
- ・ ケニア国内での生活費（光熱費、交通費を含む）
- ・ 予防接種料金（必須：黄熱病、PHASEプログラム推奨：破傷風、A型肝炎、狂犬病、髄膜炎、腸チフス）

お問合せ先

PHASEプログラム事務局（生命医科学域・研究所事務部学務課 内）
メールアドレス：phase_gakumu@ml.nagasaki-u.ac.jp